



KS ケーズデンキ

2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月1日

上場会社名 株式会社ケーズホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 8282 URL <https://www.ksdenki.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 平本 忠
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 鈴木 一義 TEL 029-215-9033
 経営企画本部長
 四半期報告書提出予定日 2021年2月3日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け電話会議の開催を予定)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績 (2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	606,537	10.8	45,526	74.3	49,251	67.5	33,433	68.1
2020年3月期第3四半期	547,486	5.0	26,124	12.1	29,400	6.3	19,892	6.6

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 33,483百万円 (67.8%) 2020年3月期第3四半期 19,952百万円 (7.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	157.49	157.04
2020年3月期第3四半期	88.13	87.94

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	434,220	278,528	64.0	1,311.29
2020年3月期	389,512	252,421	64.6	1,182.52

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 277,849百万円 2020年3月期 251,514百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2021年3月期	—	15.00	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	780,000	10.1	48,100	45.8	53,000	43.1	34,000	57.9	160.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	235,463,121株	2020年3月期	235,463,121株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	23,573,493株	2020年3月期	22,770,082株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	212,287,162株	2020年3月期3Q	225,720,317株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足資料の入手方法について）

決算説明補足資料は、決算短信発表後、速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に景気が悪化し極めて厳しい状況にありましたが、各種政策により個人消費に持ち直しの動きがみられました。しかしながら、11月以降、感染が再拡大し、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

その様な中、当社グループは、正しいことを確実に実行する「がんばらない(=無理をしない)」経営を標榜し、お客様に伝わる「本当の親切」を実行すべく、「現金値引」、「長期無料保証」、「あんしんパスポート」などお客様の立場に立ったサービスを提供し、家電専門店としてお客様の利便性を重視した地域密着の店舗展開、営業活動を行ってまいりました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策といたしましては、出勤前の検温、こまめな手洗い、うがいの徹底、マスク着用、消毒液の設置、レジおよび契約カウンターでの飛沫防止ビニールカーテン設置、定期的な入口開放による店内換気、お客様への積極的なお声がけの自粛、一定の距離を保った接客などに取り組んでまいりました。店舗の運営状況は、前期末より、新型コロナウイルス感染症対策としておよそ9割の店舗が1～2時間の営業時間の短縮を行いましたが、8月以降は1時間程度の営業時間の短縮もしくは通常営業としております。

経営成績につきましては、特別定額給付金の支給が家電買い替えの後押しになったことに加え、テレワークの普及によってパソコンおよび周辺機器、巣ごもり需要によって4K8K大型テレビや冷蔵庫などの生活家電が好調に推移いたしました。

天候面においては8月の猛暑、12月の気温低下によってエアコンをはじめとする季節商品も好調に推移いたしました。以上のことから、売上高は、前年同期を上回る結果となりました。

利益面につきましては、引き続き高付加価値商品が好調に販売されたことに加え、新型コロナウイルス感染症の影響で、折込チラシのサイズ、部数を縮小したことで広告宣伝費が前年同期よりも減少いたしました。以上のことから、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益ともに前年同期を大きく上回る結果となりました。

出退店状況につきましては、以下に記載のとおり直営店21店舗を開設し、直営店5店舗を閉鎖して店舗網の強化・経営の効率化を図ってまいりました。これらにより、2020年12月末の店舗数は520店(直営516店、FC4店)となりました(その他に携帯電話専門店があります)。

◆出退店状況

所在地	出店	退店
北海道	岩見沢店(10月)	
山形県	鶴岡店(11月)	
茨城県	マーケットシティ古河店(9月)	神立店(8月)
埼玉県	川口青木店(6月)	大宮櫛引店(8月)
	新座店(11月)	
	ホームズ西川口店(12月)	
神奈川県	辻堂店(10月)	
	藤沢弥勒寺店(11月)	
山梨県		山梨店(8月)
長野県	松本宮田店(5月)	
愛知県	名西店(4月)	極楽店(4月)
	知多店(7月)	
三重県	みえ朝日店(5月)	尾鷲店(9月)
大阪府	じゃんぼスクエア熊取店(4月)	
	東住吉桑津店(4月)	
	松原天美店(6月)	
	イズミヤ枚方店(11月)	
兵庫県	加古川店(10月)	
鳥取県	日吉津店(6月)	
山口県	宇部店(11月)	
福岡県	BRANCH博多店(5月)	
長崎県	佐世保店(6月)	

以上の結果、売上高は6,065億37百万円(前年同期比110.8%)、営業利益は455億26百万円(前年同期比174.3%)、経常利益は492億51百万円(前年同期比167.5%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は334億33百万円(前年同期比168.1%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末比447億8百万円増加して4,342億20百万円となりました。

主な要因は、流動資産が417億9百万円増加して2,152億45百万円になりました。これは、商品が165億26百万円、現金及び預金が129億41百万円、および売掛金が93億20百万円増加したこと等によるものです。

また、固定資産が29億99百万円増加して2,189億75百万円になりました。これは、長期貸付金が11億82百万円減少する一方、積極的な出店により有形固定資産が37億85百万円、繰延税金資産が6億8百万円増加したこと等によるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末比186億円増加して1,556億91百万円となりました。

主な要因は、流動負債が174億73百万円増加して1,096億80百万円になりました。これは、短期借入金85億79百万円、前受金が32億51百万円、および賞与引当金が17億77百万円減少する一方、買掛金が264億62百万円、未払法人税等が38億41百万円増加したこと等によるものです。

また、固定負債が11億27百万円増加して460億11百万円になりました。これは、長期借入金17億99百万円減少する一方、商品保証引当金が24億50百万円増加したこと等によるものです。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響長期化等により突発的な資金需要が生じる場合に備え、主要取引銀行と総額200億円のコミットメントライン契約を締結いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末比261億7百万円増加して2,785億28百万円となりました。

これは、自己株式の取得等により9億53百万円減少する一方、利益剰余金が270億53百万円増加したこと等によるものです。

以上の結果、自己資本比率は64.0%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末比129億41百万円増加して265億71百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

・営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による資金は、449億87百万円の収入(前年同期は459億96百万円の収入)となりました。

主な要因は、税金等調整前四半期純利益489億50百万円、減価償却費105億75百万円、および仕入債務の増加額264億62百万円などで得た資金により、たな卸資産の増加額165億37百万円、および法人税等の支払額117億57百万円などを支出したこと等によるものです。

・投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金は、121億53百万円の支出(前年同期は82億86百万円の支出)となりました。

主な要因は、新規出店に伴い有形固定資産の取得による支出125億69百万円などを支出したこと等によるものです。

・財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金は、198億92百万円の支出(前年同期は377億66百万円の支出)となりました。

主な要因は、短期借入金の純減額84億円、配当金の支払額63億86百万円、および自己株式の取得による支出23億64百万円などを支出したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年11月4日に公表いたしました2021年3月期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、2021年2月1日公表の「2021年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※上記の予想は、現時点で入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る現時点における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,629	26,571
売掛金	21,780	31,100
商品	130,140	146,666
貯蔵品	103	114
その他	7,882	10,792
流動資産合計	173,535	215,245
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	98,554	103,920
土地	19,169	19,168
リース資産(純額)	13,794	13,980
建設仮勘定	2,572	640
その他(純額)	3,706	3,872
有形固定資産合計	137,796	141,582
無形固定資産		
のれん	41	29
リース資産	637	549
その他	3,072	3,213
無形固定資産合計	3,751	3,792
投資その他の資産		
投資有価証券	740	799
長期貸付金	21,339	20,156
敷金及び保証金	27,831	28,054
繰延税金資産	19,078	19,687
その他	5,449	4,914
貸倒引当金	△12	△11
投資その他の資産合計	74,427	73,600
固定資産合計	215,976	218,975
資産合計	389,512	434,220

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	42,230	68,693
短期借入金	12,220	3,640
リース債務	2,557	2,459
未払法人税等	6,864	10,706
前受金	7,461	4,210
賞与引当金	3,832	2,054
その他	17,039	17,915
流動負債合計	92,207	109,680
固定負債		
長期借入金	2,004	205
リース債務	20,253	20,197
商品保証引当金	13,817	16,267
資産除去債務	3,223	3,506
長期預り金	3,562	3,907
その他	2,022	1,926
固定負債合計	44,884	46,011
負債合計	137,091	155,691
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,125	18,125
資本剰余金	56,764	56,949
利益剰余金	203,231	230,285
自己株式	△26,509	△27,463
株主資本合計	251,612	277,896
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△97	△47
その他の包括利益累計額合計	△97	△47
新株予約権	906	679
純資産合計	252,421	278,528
負債純資産合計	389,512	434,220

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	547,486	606,537
売上原価	396,608	431,180
売上総利益	150,878	175,357
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	10,210	6,474
商品保証引当金繰入額	4,671	6,240
給料及び手当	34,539	37,055
賞与引当金繰入額	1,895	2,054
退職給付費用	857	877
消耗品費	2,136	2,600
減価償却費	10,193	10,423
地代家賃	20,944	21,665
租税公課	3,713	4,185
のれん償却額	22	11
その他	35,567	38,240
販売費及び一般管理費合計	124,753	129,830
営業利益	26,124	45,526
営業外収益		
仕入割引	3,047	3,307
その他	1,344	1,466
営業外収益合計	4,392	4,773
営業外費用		
支払利息	360	366
閉鎖店舗関連費用	420	288
開店前店舗賃料	152	224
その他	182	169
営業外費用合計	1,116	1,049
経常利益	29,400	49,251
特別利益		
新株予約権戻入益	275	108
固定資産受贈益	—	59
その他	63	23
特別利益合計	339	191
特別損失		
減損損失	148	240
賃貸借契約解約損	133	153
固定資産除却損	131	92
固定資産売却損	126	—
その他	62	5
特別損失合計	602	491
税金等調整前四半期純利益	29,137	48,950
法人税、住民税及び事業税	8,880	16,142
法人税等調整額	364	△625
法人税等合計	9,245	15,517
四半期純利益	19,892	33,433
親会社株主に帰属する四半期純利益	19,892	33,433

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	19,892	33,433
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	60	49
その他の包括利益合計	60	49
四半期包括利益	19,952	33,483
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	19,952	33,483

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	29,137	48,950
減価償却費	10,383	10,575
災害損失	26	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,807	△1,777
商品保証引当金の増減額 (△は減少)	1,761	2,450
受取利息及び受取配当金	△352	△336
支払利息	360	366
固定資産売却損益 (△は益)	63	△0
売上債権の増減額 (△は増加)	3,011	△9,320
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,132	△16,537
仕入債務の増減額 (△は減少)	18,677	26,462
前受金の増減額 (△は減少)	△2,791	△3,251
その他	△895	△1,239
小計	58,707	56,342
保険金の受取額	46	731
利息及び配当金の受取額	26	37
利息の支払額	△359	△366
法人税等の支払額	△12,424	△11,757
営業活動によるキャッシュ・フロー	45,996	44,987
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△8,769	△12,569
有形固定資産の売却による収入	116	0
投資有価証券の取得による支出	△65	△37
投資有価証券の売却による収入	—	4
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	154	—
貸付けによる支出	△462	△444
貸付金の回収による収入	1,760	1,727
敷金及び保証金の差入による支出	△714	△1,438
敷金及び保証金の回収による収入	949	1,248
その他	△1,256	△645
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,286	△12,153
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△19,200	△8,400
長期借入金の返済による支出	△2,008	△1,978
自己株式の取得による支出	△8,317	△2,364
自己株式の処分による収入	438	1,263
配当金の支払額	△6,796	△6,386
その他	△1,882	△2,026
財務活動によるキャッシュ・フロー	△37,766	△19,892
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△55	12,941
現金及び現金同等物の期首残高	10,551	13,629
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,495	26,571

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年6月25日 定時株主総会	普通株式	3,190	15	2020年3月31日	2020年6月26日	利益剰余金
2020年11月4日 取締役会	普通株式	3,189	15	2020年9月30日	2020年12月3日	利益剰余金

2. 自己株式の取得

当社は、2020年12月15日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得を下記のとおり決議し、当第3四半期連結累計期間において自己株式802,600株の取得を行いました。これを主な要因として、当第3四半期連結累計期間において自己株式が953百万円増加しております。

取得に係る事項の内容

- | | |
|-------------|------------------------|
| ① 取得する株式の種類 | 当社普通株式 |
| ② 取得する株式の総数 | 10,000,000株 (上限) |
| ③ 取得価額の総額 | 10,000百万円 (上限) |
| ④ 取得期間 | 2020年12月16日～2021年3月31日 |
| ⑤ 取得の方法 | 東京証券取引所における市場買付 |